

## 7月19日(水)・20日(木) 2年生が「保育実習」を行いました。

7月19日(水)・20日(木)の2日間、2年生生徒が「家庭総合」の授業の一環として、えりも町中央保育所で保育実習を行いました。体験した生徒たちは、皆充実した表情で帰校していました。保育所の皆様には、お忙しい中受け入れにご協力いただきありがとうございました。



### <生徒の感想(一部)>

- ・とても楽しい2時間でした。本当に子どもがより大好きになりました。(男子)
- ・(子どもが相手でも)ダメなことはダメということが大切だとわかりました。(男子)
- ・自分のことを受け入れてくれて、積極的にきてくれる子どもたちに心を奪われてしまいました。保育士になりたい気持ちが強くなりました。ピアノを弾けるようになりたいです。(女子)

・中学校のインターンシップ以来に行ったので久しぶりでした。子どもと話をするとき「すごいね～」とばかり言っていたので、他にもいろんなお話ができたらよかったと思いました。(女子)

・私は、子どもと接するのが苦手なので最初どうすればいいか、戸惑いましたが徐々に慣れて、子ども達と一緒におもちゃで遊んだり話をしたりしてすごく楽しかったです。(女子)

・短い時間だったけど、たくさん遊べて楽しかったです。自分は将来、保育士になりたいと思っているので貴重な体験ができてよかったです。また行きたいです。(女子)

・保育所の先生がハキハキしゃべっていて常に明るかった。ダメなことはしっかり怒っていた。自分は、今日の実習で子どもに対してもう少しハキハキ話せたらよかったと思った。

・女の子と男の子で遊ぶおもちゃが違って驚きました。一緒に遊ぶのがおもしろかったです。笑顔が大切だと思いました。(男子)

・避難訓練で子ども達と手をつないでがんばって逃げることができました。(女子)

・とても楽しく、もっと一緒にいたかったです。時間が短く感じました。反省は、高校生と固まりすぎていたので少ししか遊べませんでした。散らばって一緒に遊んだり、たくさん話せばよかったです。(女子)

・子どもと接しているうちに自然と笑顔になって子どもの元気な力はすごいなと思いました。でも、ずっと笑ってたみたいで、実習後表情筋が痛くなりました。最近、笑って無かったのかなと思いました。(女子)